

# 新高通信



第 2 2 号

秋田県立新屋高等学校

## 自分の限界に挑戦

教頭 鎌田 勝

いよいよ待ちに待った夏休み。あれもやりたい、これもやりたいと普段できないことに挑戦できるのが夏休みのいいところ。いろんなことにチャレンジして欲しい。とは言え、受験や就職に向け、来る日も来る日も勉強づけの毎日や、厳しい暑さの中、朝から晩までひたすら練習の日々を送る生徒もたくさんいる。夏休みはとことんやって自分の限界に挑戦するいい機会でもある。とにかく頭がおかしくなるのではないかと思えるまで勉強してはどうか（実際におかしくなると大変だが）、もう倒れてしまうのではないかと思えるまで練習することも必要であろう。

高校時代で一番つらかったのが夏休みの練習。とにかく暑い毎日にハードな練習。もう倒れたいと何度思ったことか。練習終了後、足下に落ちているボールを拾うことさえ億劫であった。監督の馬鹿野郎と毎日叫んで帰った。夏休みも終わり、明日から学校だという日、みんなで涙を流して喜んだ。

やがて、秋風が吹く頃、あることに気づいた。どんなに辛いことでもたいしたことないと感じるようになった。あの夏の練習のお蔭だ。いい夏休みを過ごそう。



## 百三段講演会 ～新屋の歴史を知ろう～

7月12日（火）本校体育館において、創立記念日にちなんだ百三段講演会が開催されました。講演会では、学校後援会顧問の高橋昌一氏を講師にお迎えし、「新屋高校の生い立ちと未来に向けて」と題した講話がありました。

生徒たちは「沢山の方々の努力によって創設された学校だと知った」「何かをなす際の話し合いの大切さを学んだ」「一日は長いが人生は短いという言葉が身にしみた」「生徒の数が減っても、質を落とすとはいけないと思った」「励ましとお褒めの言葉がありがたかった」との感想を記入していました。高橋昌一先生、



ありがとうございました。

## 新高祭大成功!

第 27 回新高祭

閃光 ～今に閃き、明日に煌めけ～

今年度の新高祭は7月8（金）～7月9日（土）の2日間にかけて行われました。行事や部活動の大会がある中、短い準備期間での開催となりましたが、全校生徒が一丸となって、とても素晴らしいものとなりました。天気にも恵まれ、たくさんの方々から来校していただきました。皆さん、ご協力ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

生徒会長 山田 絢

♪新高祭大成功♪



## 一学年主任より

藤田 隆史

入学して3ヶ月が経ちました。学校生活にも慣れ、学習に部活動にと頑張っています。先日の新高祭では、短い準備期間にもかかわらず、どのクラスも放課後遅くまで取り組んでいたのが印象的でした。行事を通して、クラスの団結力が高まったのではないのでしょうか。何事も協力し合える仲間として、どんな苦しいことでもお互いに励まし合いながら、これからの高校生活を過ごしてほしいと思います。

## 夏休みを迎えるにあたって

進路指導主事 菺谷 信也

「1日が25時間になりました。増えた1時間をどう使いますか？」皆さんは、どんな答えを出すのでしょうか？この答えの多くは「何となく過ごす」だったそうです。予期せぬ時間が増えても戸惑うだけのようですね。

さて、いよいよ楽しみにしていた夏休みが始まります。誰にも等しく与えられた1カ月の時間です。しかし、時間の長さは同じであっても、その価値は一人ひとり異なってしまいます。無為に過ごすか、計画的に過ごすかで、時間の価値に大きな開きが生まれます。

夏休みを迎えるにあたって、目標を具体的に決めましょう。1年生は遅れてしまった学習の復習、2年生は地歴・理科など新しい科目の強化やオープンキャンパスへの参加、3年生は進路実現に向けての総復習や受験科目や入試日程の確認など、「何をどこまでやるのか決めて」から夏休みに突入していきましょう。

「何となく過ごす」時間を増やさぬよう、皆さんにとって、価値のあった夏休みの時間にしてください。休み明け直後に課題テストがあります。ぬかりのない準備と課題提出（平常点となる）を怠らないように！

課題テスト	8月22日(月)	8月23日(火)	備考欄
1年生	国語・数学・英語	普通授業	
2年生	英語・数学	理科・地歴・国語	大学合格基礎力判定テスト(国数英)
3年生	国語・数学・英語	理科①・地歴(理科②)	3Eは国語・英語のみ、3Aは地歴なし

## 避難訓練 ～命の大切さを再確認～

6月28日(火)今年度の第1回避難訓練は、折からの曇天のため、体育館への避難に切り替えての実施となりました。



地震による火災発生を想定しての訓練では、学年旗のもとへクラスごとに全員が集合、人員確認・報告と手順よく進みました。しかし終了後、消防署の方から「もっと真剣な気持ちで訓練をしてほしい」との指摘がありました。教職員・生徒共に、日ごろの心構えが何より大切であるとの意識を新たにしました。

## 2011 熱戦再来 北東北総体～一人一役活動～

今夏の北東北インターハイに向けて、各方面で歓迎の準備が整っています。新高生も、次の通り一人一役活動を展開します。

- 1) 秋田空港では7月27日～8月11日のうちの11日間、本校生徒が交替で総合案内業務に携わります。また、初日である27日には、全校生徒の歓迎メッセージ入りポケットティッシュを、県内外のお客様に配布します。
- 2) ボクシング会場では、グロービングや誘導・連絡の諸用務に従事します。秋田市立体育館での式典準備等、8月8日～15日ころまで、早朝からの補助用務です。

機会がありましたら秋田空港総合案内所及び市立体育館へ、どうぞお立ち寄りください。



## 各部等の成績

剣道：第5回瑞穂杯争奪剣道大会 優勝  
：県高校総体男子団体 第2位 東北大会出場  
陸上競技：県高校総体 男子800m  
第2位 大原優太 東北大会出場  
バドミントン：県高校総体女子団体 第3位 東北大会出場  
第62回県民体育大会  
少年女子1部シングルス 第3位 佐藤結花  
少年女子2部ダブルス 第2位 山内裕加里  
夏井 美咲  
水泳：中央支部総体 男子200mバタフライ  
第3位 佐藤信賢  
中央支部総体 女子50m平泳ぎ  
第3位 金子英理  
弓道：県高校総体 男子個人  
第4位 加藤佳史 東北大会出場  
写真：県高等学校写真連盟展

入選 小林貴志 伊藤慎希 畠山咲希  
佳作 佐藤真美 沼澤涼子  
テニス：県高校総体 女子シングルス  
第3位 能登千晴 東北大会出場  
松本賞 男子の部 最優秀校  
県高校PTA連合会広報紙コンクール 優秀賞  
理科研究：財団法人斎藤憲三顕彰会  
平成23年度研究助成に認定  
「サクラの樹勢回復の研究」  
吹奏楽：全国吹奏楽コンクール秋田県中央地区大会  
高等学校の部 金賞  
平成22年度優秀監督賞 小玉 博文  
平成22年度全国高等学校総合体育大会弓道競技